2026年10月30日

各 位

上場会社名　株式会社 タカギセイコー
代表者　代表取締役社長 高木 章裕
（コード番号　4242）
問合せ先責任者　取締役管理本部長 沖 孝則
（TEL　0766-24-5522）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年５月13日に公表しました2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想及び2027年３月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2027年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,800	570	560	60	21.46
今回修正予想(B)	20,470	940	910	290	103.49
増減額(B-A)	670	370	350	230	
増減率(%)	3.4	64.9	62.5	383.3	
（ご参考）前期第2四半期実績（2026年3月期第2四半期）	20,207	565	638	385	138.25

2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,260	1,630	1,690	620	221.80
今回修正予想(B)	41,970	1,990	2,040	910	324.75
増減額(B-A)	1,710	360	350	290	
増減率(%)	4.2	22.1	20.7	46.8	
（ご参考）前期実績（2026年3月期）	41,477	2,146	2,383	1,615	577.91

修正の理由

2027年３月期第２四半期（中間期）の売上高は、国内外における車両分野の受注の増加等により、前回発表の19,800百万円を3.4%上回る20,470百万円の見通しとなりました。損益面では、邦貨換算による減益影響はあるものの、上述の増収効果及び固定費の減少等により、営業利益は前回発表の570百万円を64.9%上回る940百万円、経常利益は前回発表の560百万円を62.5%上回る910百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前回発表の60百万円を383.3%上回る290百万円の見通しとなりました。

通期の売上高につきましては、国内外における車両分野の受注の増加等を見込み、前回発表の40,260百万円を4.2%上回る41,970百万円の見通しとなりました。損益面では、下期の製品構成の変動等による減益影響が見込まれるものの、第２四半期（中間期）の連結業績見込を踏まえ、営業利益は前回発表の1,630百万円を22.1%上回る1,990百万円、経常利益は前回発表の1,690百万円を20.7%上回る2,040百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表の620百万円を46.8%上回る910百万円の見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以 上